



Hewlett Packard Enterprise

Data Center Automation Suite Ultimate Edition

クイックガイド

ソフトウェアバージョン: 2016.01

ドキュメントリリース日: 2016年1月 (英語版)

ソフトウェアリリース日: 2016年1月 (英語版)

目次

はじめに.....	2
DCA Ultimate 2016.01.....	2
コンポーネント製品.....	2
DCA Ultimate 2016.01の概要.....	2
Server Automation.....	3
Server Automationの概要.....	3
Operations Orchestration.....	3
Operations Orchestrationの概要.....	3
IT Operations Compliance Ultimate.....	4
IT Operations Compliance Ultimateの概要.....	4
Database and Middleware Automation Ultimate.....	4
Database and Middleware Automation Ultimateの概要.....	5
Network Automation Ultimate.....	5
Network Automation Ultimateの概要.....	5
コンポーネント製品統合マトリックス.....	6
ドキュメントのフィードバックを送信.....	7
ご注意.....	7
保証.....	7
権利の制限.....	7
著作権について.....	7
商標について.....	7
ドキュメントの更新情報.....	7
サポート.....	7

はじめに

The Data Center Automation Suite Ultimate 2016.01は、さまざまなデータセンター機能の集中化と合理化を目的とした、フル機能の自動化ソリューションです。データセンターのサーバー管理、ビジネスサービスコンプライアンス、およびITプロセスの重要な部分を自動化するツールが用意されており、データベースおよびアプリケーションサービスのプロビジョニング、構成、コンプライアンス、パッチ適用、リリース管理といった作業を自動化することができます。

注: 最新のコンテンツを利用するため、適用可能なパッチをすべて適用することを推奨します。最新のパッチを見つけるには、<https://softwaresupport.hpe.com/> にアクセスし、[Dashboards] > [Patches] を選択して、お使いの製品とバージョンを検索します。

DCA Ultimate 2016.01

DCAはサーバーのプロビジョニングと管理に使用するアプライアンスであり、DCA Ultimate 2016.01には、Operations Orchestration (OO)、IT Operations Compliance (ITOC)、Database and Middleware Automation (DMA)、Network Automation (NA)、Server Automation (SA) が含まれており、次のようなデータセンター管理作業を自動化するために使用できます。

- 購入時のサーバープロビジョニング
- 導入後の監査とコンプライアンス、ソフトウェア管理、仮想化管理など

ユーザーインターフェースフローに従って購入時と導入後に行う作業を行うだけでなく、OO、DMA、NA、ITOC、SAの多彩な機能を活用してさらに複雑な管理ユースケースに対応できます。

コンポーネント製品

製品	バージョン
Server Automation	10.21
Operations Orchestration	10.22.0001
IT Operations Compliance Ultimate	1.1
Database and Middleware Automation Ultimate	10.40
Network Automation Ultimate	10.10

DCA Ultimate 2016.01の概要

リソース	リンク
リリースノート	表示
サポートおよび互換性マトリックス	表示
ユーザーガイド	表示
インストールおよび管理ガイド	表示
HPEソフトウェアサポート	表示

Server Automation

Server Automation (SA) はデータセンターの自動化ソフトウェアです。さまざまなデータセンター機能の集中化や合理化と、データセンターのサーバー管理の次のような重要な作業の自動化を実現します。

- サーバー検出
- オペレーティングシステムのプロビジョニング
- オペレーティングシステムのパッチ適用
- ソフトウェアのプロビジョニング
- 監査とコンプライアンス
- アプリケーションの構成
- アプリケーションのデプロイメント
- ソフトウェアのコンプライアンス
- レポート作成

仮想化サービス (VS)、仮想マシン (VM)、VMテンプレートなどの異種混在型仮想環境を管理することもできます。仮想マシンのプロビジョニング、パッチ適用、構成、監査を、物理サーバーを管理するのと同じ方法で実行できます。

SAでは、管理対象サーバーに変更をコミットする前にモデル化と検証を行えるので、変更の安全性と一貫性を高めることができます。SAでは、管理対象サーバーに対して計画している変更を、適用前のテストで動作確認してから実行できるので、ダウンタイムを減らすことができます。

Server Automationの概要

リソース	リンク
リリースノート	表示
サポートおよび互換性マトリックス	表示
ドキュメントライブラリ	表示
インストールガイド	表示
SA Webサイト	表示
HPEソフトウェアサポート	表示
HPE Live Networkでのダウンロードとコンテンツ	表示

Operations Orchestration

Operations Orchestration (OO) は、ITプロセスの自動化とランブック自動化のための業界最先端のソリューションです。

OOは、フローと呼ばれる構造化されたシーケンスでアクションを作成して使用するためのシステムです。情報テクノロジー (IT) リソースのメンテナンス、トラブルシューティング、修復、プロビジョニングを実現する次のようなアクションを実行します。

- ネットワーク、サーバー、サービス、ソフトウェアアプリケーション、個々のワークステーションの状態チェック、診断、修復。
- アプリケーションのデプロイメント、パッチ適用、メンテナンス。具体的には、クライアント、サーバー、仮想マシンに必要なソフトウェアと更新プログラムが存在するかどうかを確認し、必要に応じてインストール、更新、配布を実行。
- 内部または外部Webサイトのページのステータスチェックなどの反復作業の実行。

Operations Orchestrationの概要

リソース	リンク
リリースノート	表示
サポートおよび互換性マトリックス	表示
ドキュメントライブラリ	表示

リソース	リンク
OO 10.20インストールおよびアップグレードホワイトペーパー	表示
OO Webサイト	表示
HPEソフトウェアサポート	表示
HPE Live Networkでのダウンロードとコンテンツ	表示

IT Operations Compliance Ultimate

IT Operations Compliance Ultimate (ITOC) を使用すると、IT Operationsユーザーは、会社のポリシーや法的規制に基づくビジネスサービスのコンプライアンスを追跡し、環境のコンプライアンスとセキュリティを確保することができます。

ITOCでは次のことができます。

- ポリシーに基づくビジネスサービスのコンプライアンスを、反復可能で信頼性のある方法でスキャン
- コンプライアンス違反の修正
- 各ポリシーおよびビジネスサービスに関する全体的コンプライアンスステータスの表示
- Statement of Applicability (SoA) で要件に対するリソースの例外を追跡
- ポリシー、ビジネスサービス、コントロール、SoAのライフサイクルとリビジョンを追跡

IT Operations Compliance Ultimateの概要

リソース	リンク
リリースノート	表示
サポートおよび互換性マトリックス	表示
ドキュメントライブラリ	表示
インストール、セットアップ、アップグレードガイド	表示
ITOC Webサイト	表示
HPEソフトウェアサポート	表示
HPE Live Networkでのダウンロードとコンテンツ	表示

Database and Middleware Automation Ultimate

Database and Middleware Automation Ultimate (DMA) ソフトウェアは、プロビジョニングと構成、コンプライアンス、パッチ適用、リリース管理といった、データベースおよびアプリケーションサーバーに対する管理作業を自動化します。このような日常の作業は、手動で実行した場合、誤りが起きやすく、時間がかかり、規模の拡大が困難です。

DMAを使えば、データベースまたはアプリケーションサーバー管理者の作業時間の60~70%を占めるこのような管理作業を自動化できます。これらの作業を自動化することで、効率が上がり、変更を高速に実現できるとともに、品質を向上させ、予測可能性を高めることができます。DMAでは、自動化コンテンツへのロールベースのアクセスを設定できます。これにより、あらゆるレベルでリソースの利用率を高めることができます。

- エンドユーザーは、DBAやミドルウェアの日常の複雑な作業を実施できます。
- オペレーターは、プロビジョニング、パッチ適用、構成、コンプライアンスチェックなど、複数のサーバーにわたるエキスパートレベルの作業を実行できます。
- 特定分野の専門家は、ネットワーク、ストレージ、サーバー、データベース、ミドルウェアに関するあらゆる種類の自動化を定義、実施、監査することができます。

DMAワークフローは特定の自動化タスクを実行します。たとえば、データベースサーバーやアプリケーションサーバーのプロビジョニング、パッチ適用、特定の標準に基づくコンプライアンスチェックなどです。DMAのパラメーターを設定することで、ワークフローに必要な、環境に固有の情報を指定することができます。関連するDMAワークフローは、ソリューションパックにグループ化されます。

Database and Middleware Automation Ultimateの概要

リソース	リンク
リリースノート	表示
サポートおよび互換性マトリックス	表示
ドキュメントライブラリ	表示
インストールガイド	表示
DMA Webサイト	表示
HPEソフトウェアサポート	表示
HPE Live Networkでのダウンロードとコンテンツ	表示

Network Automation Ultimate

Network Automation (NA) は、ルーター、スイッチ、ファイアウォール、ロードバランサー、ワイヤレスアクセスポイントの構成やソフトウェア変更の追跡と調整のためのエンタープライズクラスのソリューションです。NAを使用すれば、ネットワークの変更を可視化して、問題につながる可能性がある傾向を発見して修正し、コンプライアンスの問題、セキュリティの危険、ディザスタリカバリのリスクを減らすことができます。また、NAは、デバイスの変更に関するすべての監査証跡情報を収集します。

ネットワークエンジニアは、NAを使用することで、次の項目を特定できます。

- 変更されたデバイス構成
- 構成の具体的な変更内容
- 変更を行ったユーザー
- 変更が行われた理由

さらに、NAを使用することで、事前に定義された基準に構成が準拠することを確認して、セキュリティおよび規制ポリシーをネットワークレベルで遵守することができます。これにより、標準と規制に適合した、回復性が高くメンテナンスが容易なネットワークを実現できます。













NAは、Hewlett Packard Enterprise、Cisco、Nortel、F5 Networks、Extremeなどの主要ベンダーのさまざまなデバイスをサポートするので、ネットワーク変更のプロセスを明確に把握することができます。NAはスケーラブルなアーキテクチャを採用しているため、最適なベンダーの最適なデバイスを組み込んで、すべてのデバイスを1つのツールでサポートすることができます。

Network Automation Ultimateの概要

リソース	リンク
リリースノート	表示
サポートおよび互換性マトリックス	表示
ドキュメントライブラリ	表示
インストールおよびアップグレードガイド	表示
NA Webサイト	表示
HPEソフトウェアサポート	表示
HPE Live Networkでのダウンロードとコンテンツ	表示

コンポーネント製品統合マトリックス

緑のチェックマークをクリックすると、サポートされる統合の詳細情報が表示されます。

	SA 10.21	OO 10.22	ITOC 1.1	DMA 10.40	NA 10.10
SA 10.21	–				
OO 10.22		–	–		
ITOC 1.1		–	–	–	–
DMA 10.40			–	–	–
NA 10.10			–	–	–

ドキュメントのフィードバックを送信

このドキュメントについてのご意見は、hpedca-docs@hpe.com までお寄せください。

ご注意

保証

Hewlett Packard Enterprise製品、またはサービスの保証は、当該製品、およびサービスに付随する明示的な保証文によってのみ規定されるものとします。ここでの記載は、追加保証を提供するものではありません。ここに含まれる技術的、編集上の誤り、または欠如について、Hewlett Packard Enterpriseはいかなる責任も負いません。ここに記載する情報は、予告なしに変更されることがあります。

権利の制限

機密性のあるコンピューターソフトウェアです。これらを所有、使用、または複製するには、Hewlett Packard Enterpriseからの有効な使用許諾が必要です。商用コンピューターソフトウェア、コンピューターソフトウェアに関する文書類、および商用アイテムの技術データは、FAR 12.211および12.212の規定に従い、ベンダーの標準商用ライセンスに基づいて米国政府に使用許諾が付与されます。

著作権について

© Copyright 2016 Hewlett Packard Enterprise Development LP

商標について

Adobe®は、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の登録商標です。

Microsoft®およびWindows®は、米国におけるMicrosoft Corporationの登録商標です。

OracleとJavaは、Oracle Corporationおよびその関連会社の登録商標です。

UNIX®は、The Open Groupの登録商標です。

RED HAT READY™ロゴおよびRED HAT CERTIFIED PARTNER™ロゴは、Red Hat, Incの商標です。

OpenStack Word MarkおよびSquare O Designは、組み合わせにおいても単独においても、OpenStack Foundationの米国およびその他の国における商標または登録商標であり、OpenStack Foundationの許可を得て使用されています。

ドキュメントの更新情報

このマニュアルの表紙には、以下の識別情報が記載されています。

- ソフトウェアバージョンの番号は、ソフトウェアのバージョンを示します。
- ドキュメントリリース日は、ドキュメントが更新されるたびに更新されます。
- ソフトウェアリリース日は、このバージョンのソフトウェアのリリース期日を表します。

更新状況、およびご使用のドキュメントが最新版かどうかは、次のWebサイトにアクセスしてサインインまたは登録してください。

<https://softwaresupport.hpe.com/>

[Dashboard] メニューから [Manuals] を選択すると、提供されているドキュメントがすべて表示されます。検索とフィルター機能を使って、ドキュメントやホワイトペーパーなどの参考資料を検索できます。

適切な製品サポートサービスをお申し込みいただいたお客様は、最新版または最新版をご入手いただけます。詳細については、Hewlett Packard Enterpriseの営業担当にお問い合わせください。

サポート

Hewlett Packard EnterpriseソフトウェアサポートオンラインWebサイトを参照してください。

<https://softwaresupport.hpe.com/>